

## 編集後記

●特集1は「いじめアンケート」の特集です。学校独自のアンケート例や、地域の特性に配慮した作成方法は、直接参考になることと思います。生徒会でアンケートをつくる取り組みは予防効果がありそうです。教育委員会作成のアンケートも、実施の際の配慮や活かし方が大切であることがわかります。もともと、いじめアンケートとしても使えるアセスに、プラスαの工夫を加えた実践も、ぜひご一読ください。(こ)

●特集2にある「人生の主演は本人自身です」という言葉が印象的です。子ども本人の願いを「個別の指導計画」に活かし、本人中心の支援を行っていくための工夫を紹介していただきました。別の先生の原稿の「願いが毎日変化する子どもいる」というお話も興味深いです。認知特性にかかわらず、人は誰でも願いが変化することがあるでしょう。そんなときも柔軟に対応していける心のゆとりが大切だと感じました。(た)

## 次号のお知らせ

### 緊急特集 新型コロナウイルス感染拡大 中での教育実践

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためには、ウイルスの特性上、「かかわらない」ことが中心となります。読者の皆さんは、これまで「子ども同士のかかわりを、そして教師と子どものかかわりを充実させる」という方向で取り組まれてきたでしょうから、戸惑いや悩みもひととき大きいのではないのでしょうか。子どもたちの安全を守るために三密（密閉・密集・密接）を避けながら、どのような教育実践が可能なのか、知恵を寄せ合って、この難局を乗り越えるヒントになればと考えています。



# 学校教育相談

2020年 令和2年 5月号

定価 820円（本体 745円）

2020年5月1日発行

●発行所

## ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所


●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

## ほんの森掲示板

- ・次号6月号では特集1「スマホ・SNSの利用ルールづくり」、特集2「子ども同士の言葉をあたたかいものに」を予定していました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、上記「次号のお知らせ」とおり、急きよ予定を変更させていただきます。これら2つの特集は、7月号に順延となります。
- ・今号の井上麻紀先生の連載『24時間教員』休業のススメや伊澤孝先生の連載「「じゃんけん」の魔法」でも、新型コロナウイルス関連の情報が掲載されています。こちらにも、ぜひ参考にしてください。

●本誌の2020年4月号からの1年間の誌代は12,340円（税込 増刊号2冊を含みます）。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円（3冊以上送料サービス）でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている  
※詳しくは奥付を！ 資料のファイル（一太郎・ワード・パワポなど）を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索